

A 学校給食費の滞納繰越分は、五人の内、一人は卒業した方。今年度は訪問等をし、徴収できるようにしたい。



入野本村交差点

独居老人(等) 緊急通報装置

Q 設置する手順は。また、一個の価格は。通報先はどこになるか

A 部落の区長、民生委員にお願いし緊急を要する人、独居老人もしくは夫婦とも高齢者の方について、心身共に不安な方を選んでみる。その緊急度の高い方から一個5万円程度のを順番に設置して

いる。電話回線を使って、一番は身内の方、二番目は身内や近隣の方、三番目には役場の健康福祉課に連絡が来る。

佐賀保育所工事請負費

Q 佐賀保育所の建設、二億八千五十万円。建設場所でもめていたが住民の合意ができて進められているか。

A 十二月十三日、保育所用地の場所として造成工事を始めた。工期は平成二十一年三月末まで。工事着手前に検討委員会や地域住民の承諾を得て進んでいる。

町民館運営費

Q 報償費、講師謝金で二百三十二万六千円。何人ぐらいで、デイサービスをやっているか。また、どのような講師を呼びどのようなことをやるのか。

A 講師は、デイサービスの時に、栄養士、給食調理補助、看護師、健康体操講師、竹皮

草履講師、ワールドワークの講師、人権まつりの講師、手話通訳、大正琴、子育て講座講師。デイサービスは、佐賀は三十六回、大方は十八回行う。

放課後子ども教室委託料

Q 放課後子ども教室の委託料九百七万三千円は、どんな事業か。



大方児童館

A 町内の各学校で行う放課後子ども保育という形。佐賀小学校、三浦小学校、旧馬荷

小学校、旧東部保育所、この4カ所で実施をしている。委託先は、子ども教室連合保護者会。

児童館の運営委託料

Q 七百万円は、横浜の児童館だが、前々から大方地区もアウトソーシングをするとうことを言い続けている。本当にする気があるのか。町民館や、あかつき館もアウトソーシングできるのにこの状況を何年続ける気か。

A 児童館のアウトソーシングは現在、部落の皆さんと協議中。最終的に詰めができていない。二十一年度も継続をして協議をしていきたい。

広域行政負担金

Q 広域行政についての負担金を出してどれだけ改革ができていくか。

A 非常に各市町村の財政が厳しいので、幡多地区市町村補助金審議会等で、補助金も相当カットした。ごみ処理等々知恵を出し合って、経費の削減を図っている。

委託料

Q 五百六十万円の委託先二つはどこか。

A 一つは、特産品商品化開発委託。菊水酒蔵への、きび酢の商品開発委託。他にきび酢、大豆、小豆、漬物等、製品作りのアドバイスを受けるための委託で、三百六十万円。もう一点は、農産物集出荷委託。現在、馬荷、湊川地区で行っている。中山間地域からの農産物を直販所へ運んでいく取り組みへの要望があり、田野浦、佐賀地域へ広げるため二百万円を計上。

